



NPO フェア・レーティング公開シンポジウム（2016年度）
（共同開催：日本財務管理学会）

テーマ：「マイナス金利、国債、企業信用力の行方」

日時：2016年12月3日（土）午後2時～5時（その後：懇親会）

場所：文京学院大学・本郷キャンパス（最寄り駅 地下鉄南北線・東大前 徒歩0分）

〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1 S館504教室(コンソナホール)

参加費：無料、なお、懇親会に参加する場合、懇親会費2,000円を当日徴収

参加申込方法及び地図は末尾をご参照ください。

総合司会：田村香月子（関西大学）

プログラム：

14:00 公開シンポジウムの趣旨説明：森田隆大（NPO フェア・レーティング代表）
開催校からの挨拶：三浦后美（文京学院大学）

14:10 基調講演： 「日本国債50年一回顧と教訓」
米澤潤一氏（元大蔵省関税局長・元日本銀行理事）

15:10 休憩

15:20 パネルディスカッション：
「不確実性高まるマクロ経済環境における国債・企業格付け」

論点：マイナス金利の導入を始め、非伝統的な金融刺激策の効果が疑問視さ

れる中、中央銀行や国の財政状態に対する信任が揺らいでいる。また、アベノミクスの第三の矢である成長戦略の実効性が明確に見えてこなければ、日本経済の復活はないとの見方が急増している。世界に目を転じれば、資源価格の低下、英国の欧州連合(EU)離脱決定、中近東の政情不安、中国経済の成長鈍化など、マクロ政治・経済環境の不確実性が上昇している。こうした環境によって、日本国債や日本企業の信用力がどう影響され変化していくのか、その行方について議論する。

パネリスト (敬称略)

愛宕伸康 (岡三証券 チーフエコノミスト)

黒沢義孝 (埼玉学園大学 教授)

小林修 (イー・スリー・アナリティクス 代表取締役 元 S&P)

中空麻奈 (BNP パリバ証券 投資調査本部長・チーフクレジットアナリスト)

横山洋一郎 (日本格付研究所 取締役)

吉澤亮二 (スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン

主席アナリスト)

細田弘 (格付投資情報センター 格付委員会委員長)

モデレーター

江夏あかね (野村資本市場研究所)

森田隆大 (NPO フェア・レーティング代表)

17:00 閉会の辞：箕輪徳二 (埼玉学園大学)

17:15 懇親会 (文京学院大学 S館 S-0102 B's カフェ)

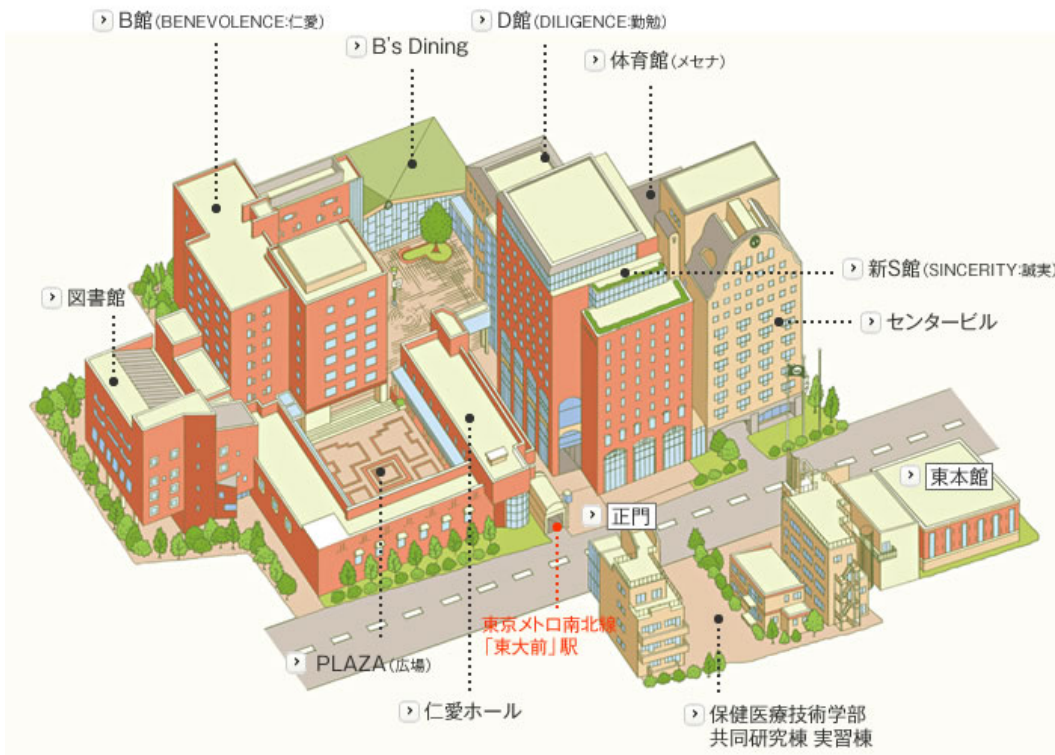
◇ 参加申し込み方法

下記事項をご記入の上 Eメールでお申し込みください

送付先Eメール・アドレス：moritatakahiro1@mac.com (森田隆大宛)

ご記入事項

- (1) 氏名： (2) 勤務先・お仕事 (記入自由)：
- (3) 連絡先 Eメール・アドレス： (又はファックス番号等)
- (4) 懇親会ご参加の有無 (懇親会参加費2,000円当日徴収)



以上